

平成27年(2015年)12月16日  
総務部職員キャリア開発センター  
(所長)角田 道夫  
(担当)丸山 俊樹・中沢 洋子  
電 話 026-235-7290  
F A X 026-235-7490  
E-mail career@pref.nagano.lg.jp

# 「政策研究」 研究グループからの政策提言への対応状況 (平成28年度当初予算要求時点)

※施策反映等することとされた政策提言についての平成28年度当初予算上の対応状況を要求段階で取りまとめたものであり、今後の予算編成等における検討により内容が変わる可能性があります。

長野県

平成27年(2015年)12月

対応状況に係る御意見・御要望については、平成28年1月15日(金)までに下記連絡先にお寄せください。  
長野県総務部職員キャリア開発センター FAX : 026-235-7490 E-mail : career@pref.nagano.lg.jp

## 「政策研究」研究グループからの政策提言への対応状況

No.	研究テーマ	政策提言内容	内 容	担当部
1	外国人旅行者に長野の伝統文化を知ってもらおう！	(概要)外国人旅行者のニーズに応え、長野県の伝統文化を観光資源にした取組を実施 (内容)①【See】見る・知る 駅前広場で伝統文化の発信 ②【Experience】体験する 伝統文化体験プログラム(お祭り体験事業)の立ち上げ ③【Increase Reviews】伝える 外国人旅行者向けサイト「Go!Nagano」で口コミ発信	※(新)は新規事業(取組)、(拡)は拡充事業(取組) ※<>内はH28当初予算要求額(単位:千円) 長野県のキラコンコンテンツの一つである伝統文化を活用して、モデル地域において、イベント実施や体験プログラムの立上げ、イベント参加者による口コミでの情報発信を実施し、海外に向けた「NAGANO」の発信力を強化します。  (新)海外に向けた「NAGANO」発信力強化事業(伝統文化の発信・活用)<2,694>	観光部
2	子どもがしあわせに暮らせる社会に向けて ～児童相談所の機能を観点として～	(概要)①児童相談所の専門性の向上 ②児童相談機関の連携強化、役割分担 (内容)①中央児相に「専門支援・地域連携課」設置 ②関係機関とともに「子ども相談」連携指針を策定	困難事案発生時等の児童相談所のバックアップ体制を整備するとともに、子ども相談の主要課題である虐待防止に関して、予防から子どもの保護までの関係機関連携を一層円滑化するため、「長野県子ども虐待防止計画検討委員会」を設置し、各分野にまたがる総合的な計画の策定に向けた検討を行います。  (新)広域支援センターの設置<3,701> (新)子ども虐待防止計画策定事業<742>	県民文化部
3	県民が市民活動に「楽しく想いを込めて寄付」していただくための、新たな寄付活動・寄付文化を促進・創造する施策 ～どのようにしたら寄付が増えるか～	(概要)①長野県みらいベース利用相談場所の増加及び活用 ②県民の寄付への関心向上 (内容)①相談窓口の整備及び長野県みらいベースを活用できる県既存事業の洗い出し ②クラウドファンディングの活用による県民の関心向上	長野県みらいベースの利用相談が各市町村で受けられるよう、登録事業の掘り起しから事業登録を市町村と協力して実施するとともに、活用できる県既存事業の洗い出しを行います。  (新)長野県みらいベース利用促進支援事業<6,477>	県民文化部
4	中山間地域の小規模集落におけるコミュニティの方向性 ～小谷村をモデルとして地域コミュニティのあり方を考える～	(概要)小谷の地域活動を支援してくれるサポーター(人出)を増やす (内容)①地域支援コーディネーターの設置②地域支援サポート交付金	移住希望者や潜在的サポーターの、長野県に対する興味・関心を高められるよう、長野県での暮らしを体感できる映像や画像を通じた情報発信を行います。  (拡)戦略的情報発信の展開<15,336>	企画振興部
5	人口減少に伴う課題に地域・企業・県民が協働して参加できる仕組みづくりについて	(概要)「プッシュ型」情報発信・配信 (内容)県外在住のUターン希望者(20～30歳代)へ「今、ほしい情報」を届ける情報発信	学生や保護者への就職関連情報発信の強化や、県外在住のUターン希望者への情報提供及びセミナーの開催により、Uターンの促進を図ります。  (拡)新規学卒者就職促進事業(就職情報提供サービス)<650> Uターン促進事業<8,939>	産業労働部 企画振興部
6	特殊詐欺・悪質商法被害の未然防止のための新たな被害防止対策の研究 ～オレオレ詐欺被害0(ゼロ)を目指して～	(概要)「俺の恩返し！」プロジェクトの実施 (内容)働き盛り世代対象訓練型特殊詐欺対応講座の実施、市町村・企業との協働による参加促進制度(参加者個人への優待サービス制度、特殊詐欺被害防止協力企業認証制度)	「オレオレ詐欺」被害を撲滅するため、働き盛り世代を対象とした訓練型特殊詐欺対応講座を実施し、あわせて講座への参加促進制度を創設することにより、高齢者を被害から守る意識の醸成を図ります。  (新)防犯意識向上事業<1,679>	県民文化部
7	上伊那地域を就活の聖地に ～K-Winプロジェクト～	(概要)就職準備合宿の開催 (内容)上伊那地域若者人材確保連携協議会を核とした実行委員会が実施主体。働くことを意識する講演やワークショップ、企業訪問、経営者・先輩との語りなど。地元の自動車教習所との協働。	モデル地域において、企業・団体・行政が一丸となり人材確保や雇用促進に取り組み、学生と企業との交流や就活準備講座を含めた合宿を開催することで、地域への就職促進を図ります。  (拡)新規学卒者就職促進事業(上伊那地域就職準備合宿)<3,750>	産業労働部
8	中山道の新たな魅力発見と誘客について	(概要)①自転車レースを活用した誘客 ②日本版DMOの設立 (内容)①我が国初の本格山岳プロロードレースの開催②日本版DMOによる市町村を越えた観光施策の展開(街道の便利屋「ときにあがれ屋」の整備、統一的な街道環境整備、WiFi環境の整備等)	国内外からスポーツ大会等を誘致し、県内のスポーツ振興及びスポーツツーリズムによる地域経済の活性化を図るため、長野県スポーツコミッションを設立します。 「観光地域経営」の視点に立って観光地域づくりの中心となる県レベル及び先進的な地域で確立するDMOを構築するとともに、地域DMOの普及を図ります。  (新)スポーツコミッション設立・運営事業<8,448> (新)DMOモデル構築事業(地域DMOの普及・構築)<40,040>	観光部
9	広域観光の面から見た外国人旅行者への総合的な情報提供について	(概要)外国人観光おこし協力隊プロジェクトの実施 (内容)誘客ターゲットとする国の出身者を「外国人観光おこし協力隊」として委嘱。外国人旅行者の相談に応じ、活きた情報発信を行うとともに、新たな観光サービスを提案。	県内在住の外国人を外国人観光おこし協力隊(仮称)に任命し、新たな観光地の魅力を掘り起して情報発信するほか、インバウンドに取組む観光地へ出向いてアドバイスをを行うなど、外国人目線で、海外に向けた「NAGANO」の発信力を強化します。 また、市町村等がインバウンド推進のため外国人人材を雇用したい場合は、県が募集等の支援を行います。  (新)海外に向けた「NAGANO」発信力強化事業(外国人観光おこし協力隊)<3,000>	観光部

予算要求額 合計 <95,456>